

## 自我心理学臨床セミナー：現代の自我心理学

米国で隆盛をきわめた自我心理学は、心理学と精神医学の中で一定の成果を得て体系化されました。そしてその理論的な役割を終えて今日の精神分析の歴史のなかで、さまざまな学派や技法のなかで、その発想は生き残ってきました。今回のシリーズは、現代の自我心理学的な臨床が、対象関係論や自己心理学との対話のなかで、どのような形で生き残ってきたのか、について考えたいと思います。そのためセミナーが対象とするのは自我心理学の特徴を受け継いでいる流れ、抵抗分析、メンタライゼーション、転移焦点化療法、そして現代自我心理学派（F.パインズやF.ブッシュ）などです。

ですから主題は、以下のように限ります。

- 抵抗分析
- メンタライゼーション
- 転移焦点化療法
- 現代自我心理学派

現在、米国にはコミュニカティブ・アプローチやリスニング・パースペクティブ他、いろいろな学派、技法がありますが、今回は上記四点に焦点を合わせます。これらは、特定の理論、技法ですので、専門としている先生方の講義という形をとります。ぜひご参加ください。

**日 程：**2019年5月以降の原則第四日曜日

10:00～12:00 全7回

**と ころ：**小寺記念精神分析研究財団セミナールーム

**司会・進行：**妙木浩之（東京国際大学・南青山心理相談室）

**講 師：**岡田 暁宜（名古屋工業大学）

鳥越 淳一（開智国際大学）

東 啓悟（東京国際大学）

**受 講 料：**28,000円

**定 員：**20名

**対 象：**上記の技法（自我心理学的臨床）を学んだことのない方なら、どなたでも大丈夫です。昨年度までの自我心理学臨床セミナーは古典を読み、日本に導入された経緯を知るという主題でしたが、その継続の方でも、そうでない方でも、現代の自我心理学を知る機会になると思います。

**主催：**小寺記念精神分析研究財団

【講義日程】

(第四日曜日の午前中 7 月、11 月、そして 1 月、2 月はありません)

- 5月26日 インTRODクシヨN 妙木浩之
- 6月23日 抵抗分析 (P.Gray) の学派 岡田暁宜 (名古屋工業大学)
- 8月25日 メンタライセーションの基礎 東 啓悟 (東京国際大学)
- 9月22日 転移焦点化療法の基礎 鳥越淳一 (開智国際大学)
- 10月27日 メンタライセーションの臨床 東 啓悟
- 12月29日 転移焦点化療法の実践 鳥越淳一
- 3月22日 現代の自我心理学 (F.Busch) 妙木浩之

NO. \_\_\_\_\_

## 自我心理学臨床セミナー:現代の自我心理学 申 込 書

本参加申込書は、下記住所まで郵送、FAX または E-mail にて  
お送りください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-4SC ビル 6 階  
小寺記念精神分析研究財団事務局

FAX : 03-3350-9749 E-mail : [kodera.kt@nifty.com](mailto:kodera.kt@nifty.com)

申込期間 5月20日(月)まで期間厳守

申込 月 日

フリガナ 氏 名		男 ・ 女 (19 年生)
勤 務 先		
所 属	職 種	経 験 年

(どちらかを○で囲んでください)

自宅 ・ 勤務先

連絡先 住 所	〒	
自 宅	電話	FAX
勤 務 先	電話	FAX
e-mail アドレス		

**参加費：28,000円**

☆ 参加の可否については、受付後順次葉書または、申込書に記載の E-mail アドレス  
にご連絡いたします。定員になりしだい締め切ります。

本セミナーをどのようにして知りましたか? 該当する箇所に○をお付け下さい。

郵便・ホームページ・メール・知人の紹介・その他 ( )

※記載いただいた個人情報はセミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたし